

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:2022年3月1日

事業所名 パステル

保護者等数(児童数) 10 回収数 7

割合 70%

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	6	1		定員増加になった際は狭い	多機能型事業所なので他の作業室やホールを利用できる
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	6	1		職員数を増やしてほしい	現状は人員配置基準は満たしているが募集は継続している
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	7				
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(i)が作成されているか	7			モニタリングができていない	他事業所のサービス計画も参照しながらより課題に向けて専門的分析を交え対応する
	5 活動プログラム(ii)が固定化しないよう工夫されているか	7			創作や外出などいろいろと活動できている	次年度に向けて活動プログラムの見直し中
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	2	3	なくてもよい。現在コロナで難しいが今後できたらよ	意見が割れている現状。第三の子供の居場所開設に伴い交流を検討中。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	6	1			事業所内相談の時間を設けて個別に対応も可能
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	7			お迎えの際の様子を聞くことが出来ている	事業所内相談の時間を設けて個別に対応も可能
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	6	1			事業所内相談の時間を設けて個別に対応も可能
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	3	3	なくてもよい。現在コロナで設けるのは難しい	保護者の意見を取り入れて対応
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	2			苦情窓口スタッフ・受付ボックス等整備済み
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	7			お迎え時に丁寧に話が聞ける	直接話ができない場合もケアコラボを利用して保護者との情報共有ができる
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	7			ケアコラボで毎日日ごろの様子がわかる	ホームページの開設やケアコラボでの行事の様子等写真も掲載して発信
14 個人情報に十分注意しているか	7					
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	5	1	1	最新の情報があれば周知してほしい	各マニュアルの見直し バージョンアップによる情報発信への対応
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	6	1		把握できていない	年2回の避難訓練の実施。非常災害への対応の動画視聴やプロジェクターを使用しての研修
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	7			長時間利用でも嫌がらずに通所できている	延長支援は利用計画に基づいて適切に実施
	18 事業所の支援に満足しているか	7			延長支援など快くしてもらっている。外出してもらいたい	利用者様と家族様に寄り添った支援で対応

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。